



日本スポーツボランティアネットワーク

サステナブルなイベントのつくり方(その2)

サステナビリティの観点から 求められるボランティアの姿

2014年4月22日(火)

特定非営利活動法人日本スポーツボランティアネットワーク

但野 秀信

どのようなボランティアをしたことがありますか？

■ 高齢者・障害者を対象とした活動

寝たきりや一人暮らしの高齢者への食事サービス、点訳・朗読・手話など

■ 子どもや青少年等を対象とした活動

レクリエーション活動、スポーツ教室やキャンプの支援など

■ 災害で被災した方を支援する活動

被災地での活動、被災地外での活動

■ 自然や環境を守るための活動

森林や海辺の清掃活動、リサイクル活動、動物保護など

■ 芸術・文化

美術館や博物館での活動、伝統文化の継承・普及など

■ 安心・安全なまちづくり

防災活動、防犯、交通安全など

■ 各種イベント等の運営スタッフ

スポーツ・まちづくり・地域の交流など

■ 国際交流・国際協力活動

開発途上国のコミュニティへの援助など

■ その他

路上生活者への支援など多種多様など

参考：東京ボランティア・市民活動センター



スポーツボランティアにはどのような活動があると思いますか？

■ イベントボランティア

- ・ 専門ボランティア
- ・ 一般ボランティア
(給水、受付、記録、交通整理、ホストファミリーなど)



■ クラブ・団体ボランティア

- ・ ボランティア指導者
- ・ 運営ボランティア
(世話係り、運搬・運転、広報、競技団体役員など)



■ アスリートボランティア

- ・ トップアスリート、プロスポーツ選手
(ジュニア指導、施設訪問など)

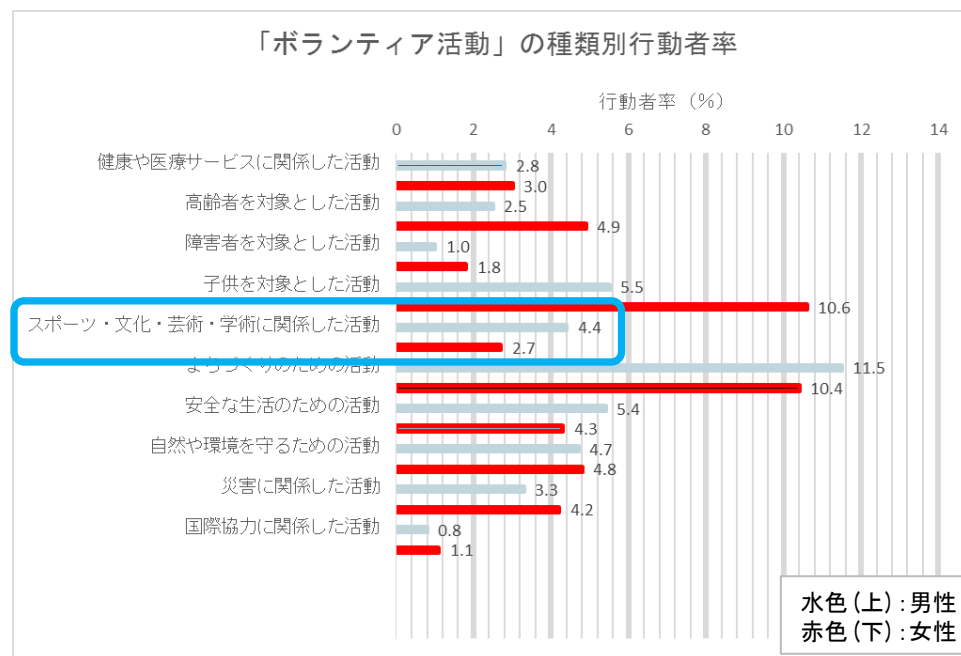
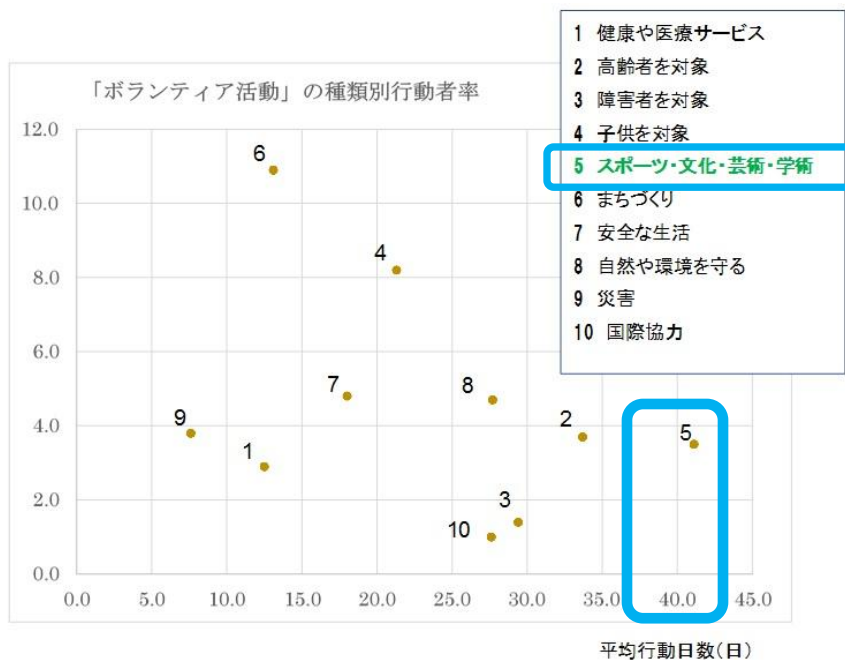


参考：笹川スポーツ財団「スポーツ白書」(2014年)

スポーツボランティアの特徴は？

■ 年間の行動日数が、他のボランティア活動よりも多い。

■ 男性の活動率が高い。



参考：総務省統計局「ボランティア実施状況調査」(平成23年)



スポーツボランティアの定義

「地域におけるスポーツクラブやスポーツ団体において、報酬を目的としないで、クラブ・団体の運営や指導活動を日常的に支えたり、また国際競技大会や地域スポーツ大会などにおいて、専門能力や時間などを進んで提供し、大会の運営を支える人のこと。」

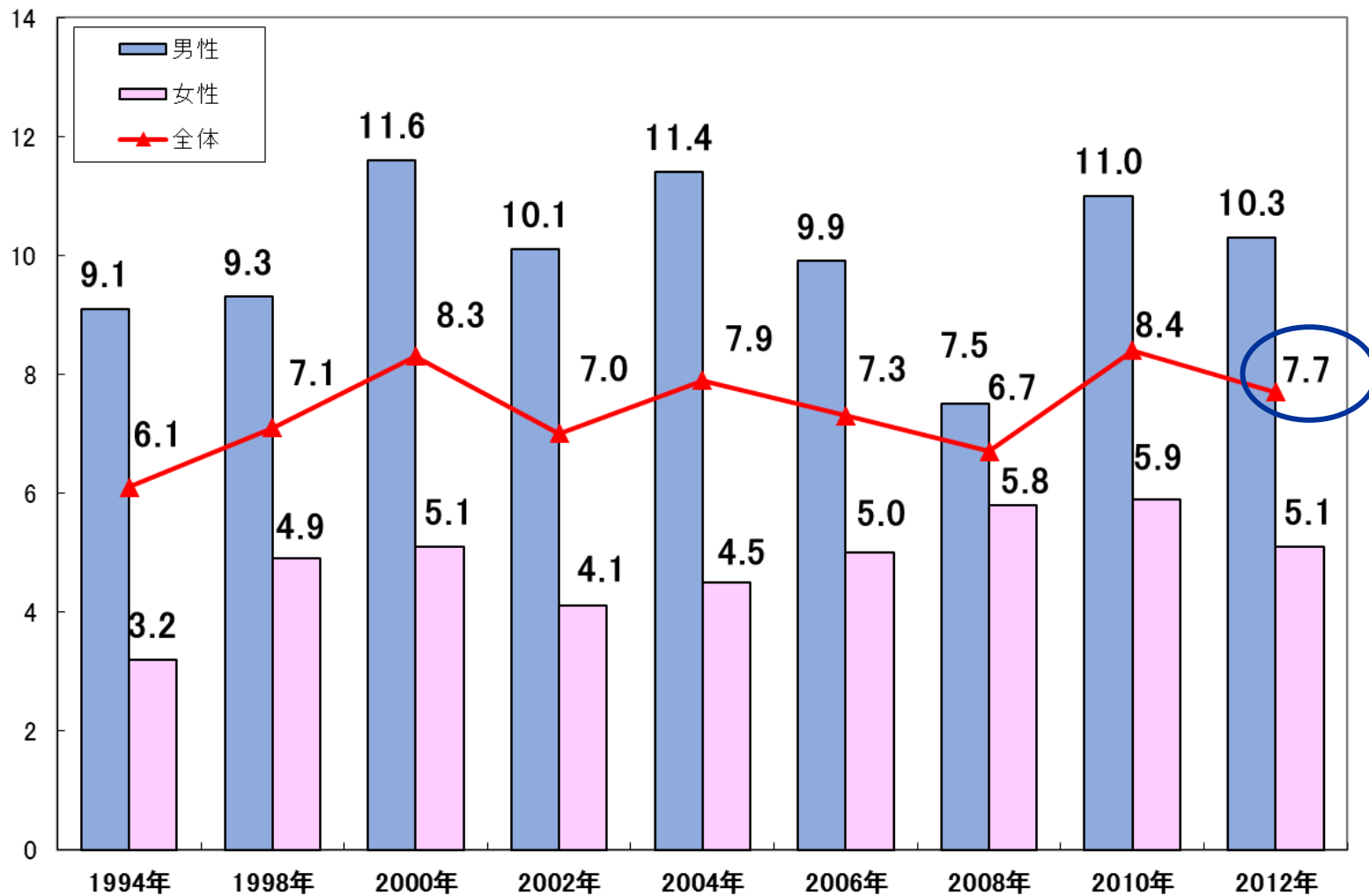
（文部省 2000年）

「スポーツ」という文化の発展のために、金銭的報酬を期待することなく、自ら進んでスポーツ活動を支援する人のことである。

（日本スポーツボランティア学会 2004年）



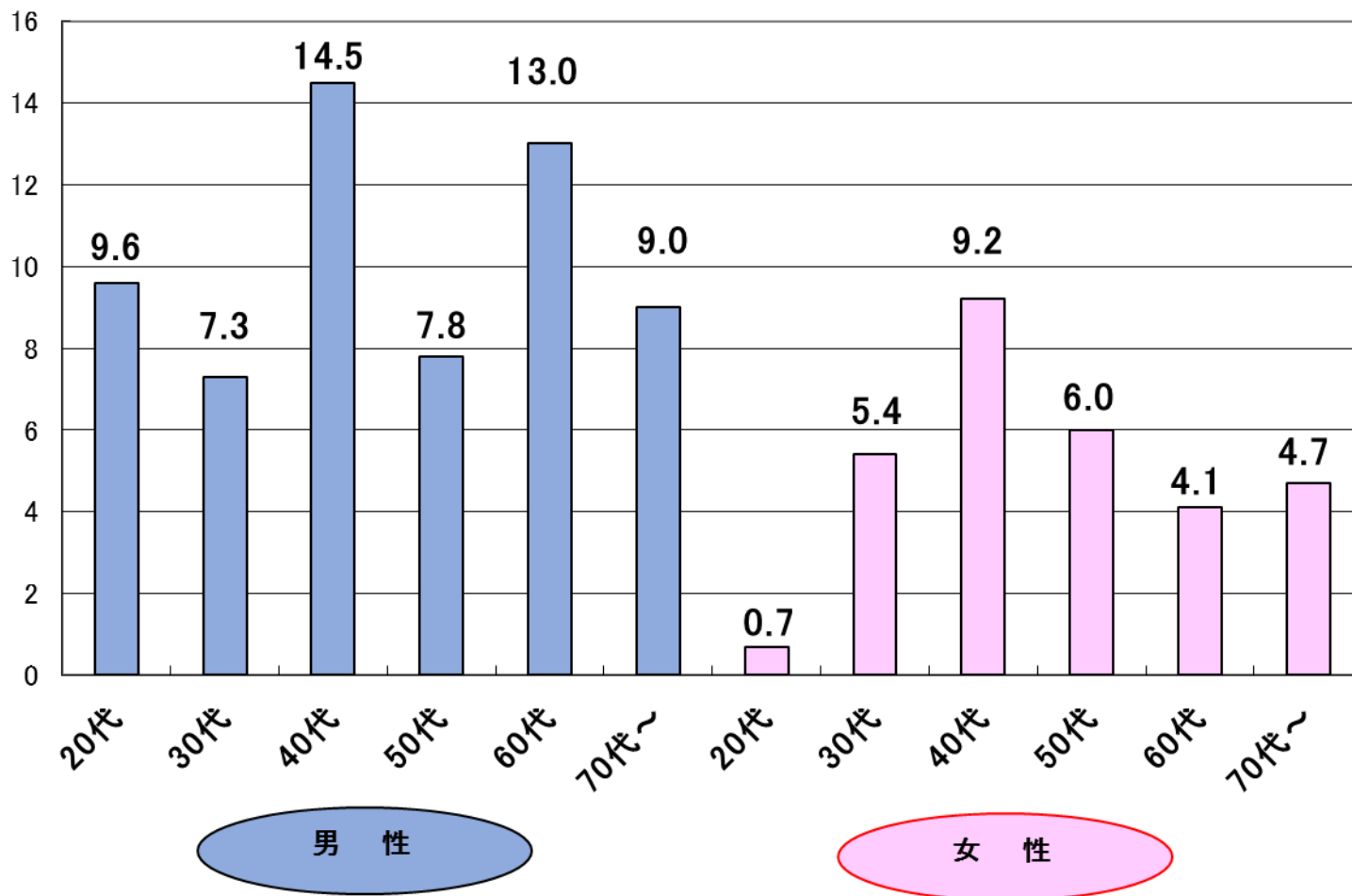
スポーツボランティア実施率(成人)



出典:SSF笹川スポーツ財団「スポーツライフに関する調査」2012



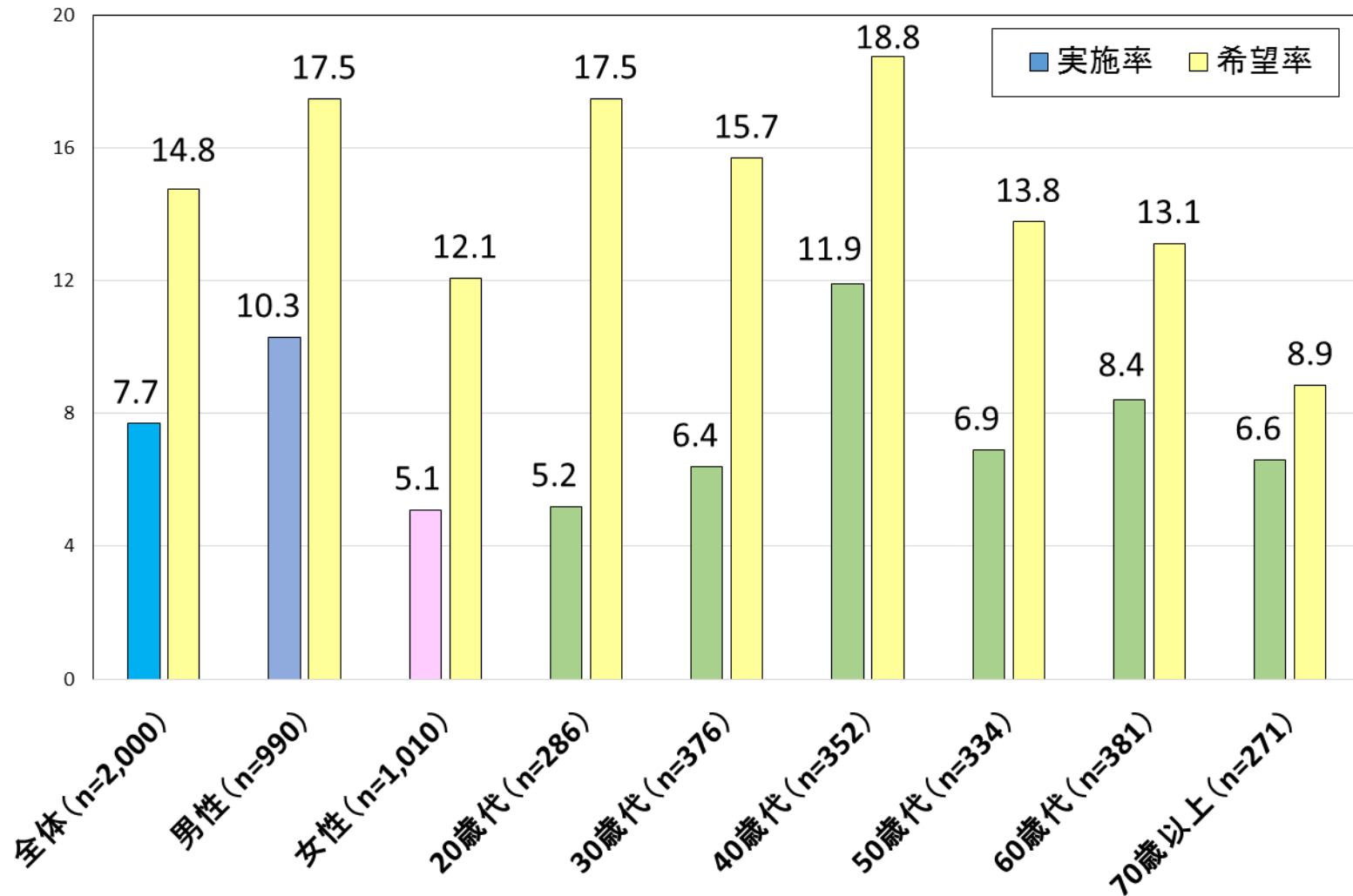
スポーツボランティア実施率(成人)



出典:SSF笹川スポーツ財団「スポーツライフに関する調査」2012



スポーツボランティア実施率・希望率(成人)



出典: SSF笹川スポーツ財団「スポーツライフに関する調査」2012



スポーツボランティアの活動分類

| クラブ・団体ボランティア (クラブ・スポーツ団体) ＜定期的活動＞ | イベントボランティア (地域スポーツ大会、 国際・全国スポーツ大会) ＜不定期的活動＞ | アスリート ボランティア |
|--|--|--|
| ボランティア指導者 監督・コーチ、指導アシスタント | 専門ボランティア 審判、通訳、医療救護、大会役員、データ処理など | トップアスリート・プロスポーツ選手 ジュニアの指導、施設訪問、地域イベントへの参加など |
| 運営ボランティア クラブ役員・幹事、医療救護、大会役員、データ処理など | 一般ボランティア 給水・給食、案内・受付、記録・掲示、交通整理、運搬・運転、ホストファミリーなど | |

出典：SSF笹川スポーツ財団「スポーツ白書」2012より作成



イベントボランティアの事例紹介

東京マラソン2009

■開催日：2009年3月22日(日)

■種目・参加人数：マラソン 30,000人
10Km 5,000人

■ボランティア人数：約13,000人

■制限時間：マラソン 7時間
10Km 1時間40分

■主催：(財)日本陸上競技連盟、東京都

■共催：フジテレビジョン、産経新聞社、読売新聞社
日本テレビ放送網、東京新聞

■特別支援：笹川スポーツ財団



東京マラソン2009 ボランティア活動ブロック

スタート

- 東京都庁

10kmフィニッシュ

- 日比谷公園

マラソンフィニッシュ

- 東京ビッグサイト

コース

- 新宿・飯田橋ブロック 31区
- 大手町・日比谷ブロック 29区
- 芝ブロック 17区
- 品川ブロック 21区
- 銀座・日本橋ブロック 15区
- 水天宮・人形町ブロック 13区
- 蔵前・浅草ブロック 13区
- 築地・佃ブロック 18区
- 豊洲・有明ブロック 26区

東京マラソン2009 ボランティア活動内容

3月19日(木)~21(土)

EXPO

- ・広報アシスタント
- ・ランナー受付
- ・参加記念Tシャツ渡し
- ・ヘルプデスク ほか

大会当日

スタート

- ・出発係
- ・案内誘導
- ・給水・給食
- ・車いす対応
- ・手荷物預かり
- ・広報 等

10kmフィニッシュ

- ・着順札首かけ
- ・給水・給食
- ・完走者誘導
- ・完走メダル配布
- ・タオル配布
- ・計測チップ回収 等

マラソンフィニッシュ

- ・タオル配布
- ・計測チップ回収
- ・給水・給食
- ・手荷物返却
- ・完走メダル配布
- ・会場誘導 等

コース

- ・コース整理員
- ・横断歩行者対応
- ・給水・給食
- ・歩道橋対応
- ・救護
- ・環境ボランティア 等



東京マラソン2009 活動の様子

■スタート



■コース



東京マラソン2009 活動の様子

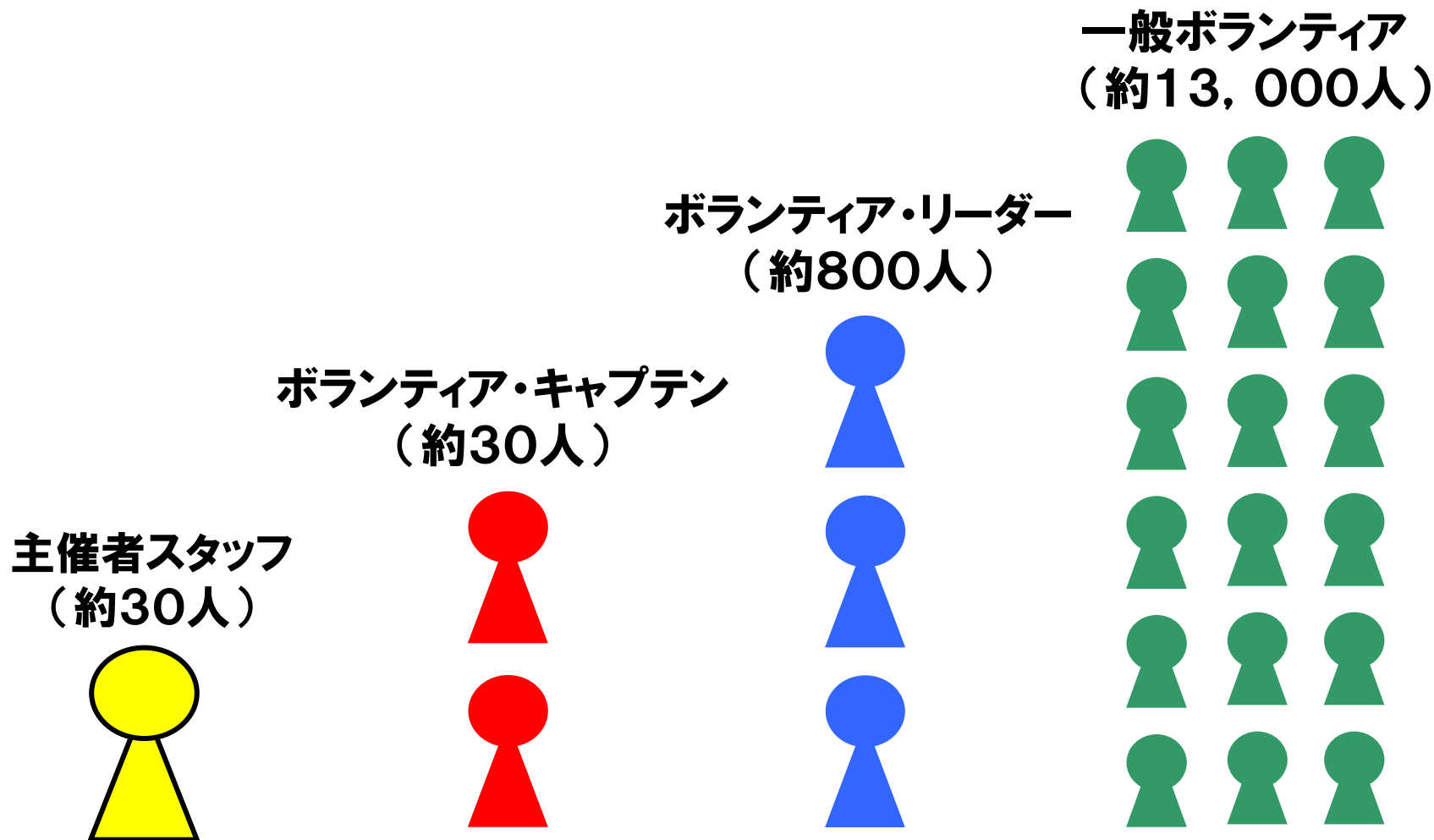
■ 給水・給食



■ フィニッシュ



東京マラソン2009 ボランティア運営体制



ボランティアリーダーの役割とは

1. イベントの内容をよく理解する
2. 主催者をサポートする
3. 一般参加のボランティアを取りまとめる
4. 的確な指示や判断を行う ※但しイベントのルールに従う
5. ボランティア一人ひとりの能力が生かせるように導く



主催者とボランティアのかけはしとなること

イベントボランティアの事例紹介

ロンドンオリンピック

■開催期間： 2012年7月27日から8月12日（19日間）

■種目： 26競技302種目

■参加： 204の国と地域から約11,000人

■ボランティア人数： **約70,000人**



※240,000人が申し込み、書類選考や面接等踏まえ採用を決定した。

■その他： 組織委員会とは別に、ロンドン市が約8,000人のボランティアを採用し、オリンピック期間中に市内の主要箇所で活動した。

ロンドンオリンピックボランティアのロードマップ

※通訳として活動したボランティアの事例

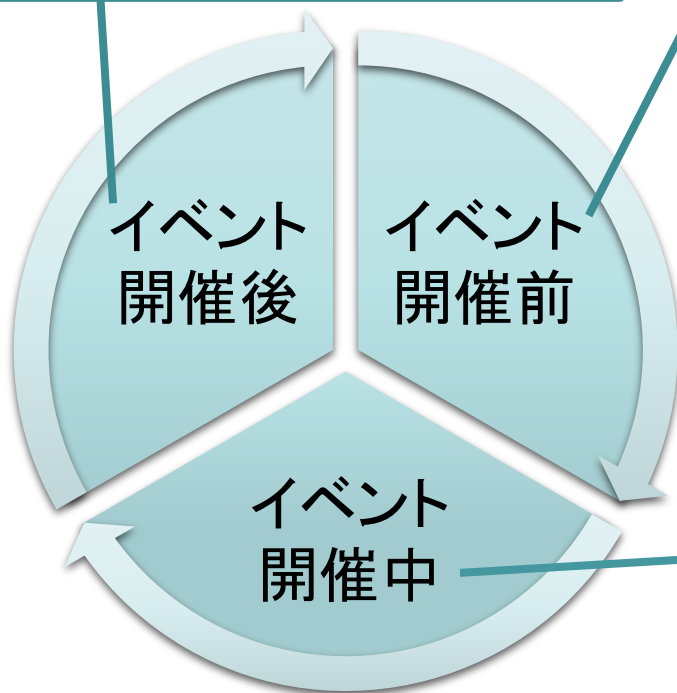
| | |
|-------------------------|-----------------|
| 1年9ヶ月前（2010年10月） | 申込締切 |
| 1年5ヶ月前（2011年2月） | インタビュー開始 |
| 10ヶ月前（2011年10月） | 活動通知到着 |
| 9ヶ月前（2011年11月） | プレイベント |
| 7ヶ月前-直前（2012年1-7月） | 事前研修参加 |
| 2012年7月27日～8月12日 | 開催 |
| 2012年9月10日 | イギリスチーム祝勝パレード参加 |



イベントボランティアのモチベーション

- ・関係者との集い
- ・カード等(礼状)の受け取り
- ・記録(写真・品物)の保有
- ・他人への情報発信
- ・継続参加 等

- ・事前説明会での学び
 - 目的意識の共有
 - 使命感の芽生え
- ・活動内容告知による自らの準備
- ・他人への情報発信 等



- ・メンバーやリーダーとの出会い
- ・活動の体験
- ・メンバーらとの振り返り 等

モチベーションをあげた事例

ロンドンオリンピック

【イベント開催前・開催中】

■ゲームズメーカーという名称（ボランティアの通称）

オリンピックを作るのはあなた達と、主催者から言われ続けた。

■大会組織委員会セバスチャン・コー会長からのメッセージ

- ボランティアこそ五輪の主役。
- ボランティアは五輪にとって血である。そしてボランティアはそのユニフォームをプライドと共に着てほしい。

【イベント開催後】

■祝勝パレードへの参加

選手の次にゲームズメーカーも行進し、観客から歓声を浴びた。



モチベーションをあげた事例

東京マラソン2009

【イベント開催前・開催中】

■事前説明会の開催

- ・活動内容を決定し、活動会場周辺で事前説明会を開催した。
- ・説明はボランティアが行い、ボランティアにメッセージを発信した。

■活動当日の集会

- ・ゴール地点に集合しクロージングセレモニーを開催。大会会長石原慎太郎(当時)から、ボランティアへのメッセージなど。

【イベント開催後】

■感謝の集いの開催(ボランティアリーダー対象)

- ・立食形式のパーティ



ボランティアのサステナビリティとは

ボランティアとして活動する人は、「人との交流」「自身の存在価値」「社会貢献」など、**何かを求めている**。

【活動動機】

メガイベント：面白そう・楽しそう、人との出会い、非日常の体験など

地域イベント：地域への愛着、地域への誇り、地域への恩返しなど

ボランティアの力は、**開催地のイメージアップ**や**活力のあるまちづくり**など大きな役割を果たすこととなり、その**アイデンティティ**（主体性）は、**継承される**。

ボランティア活動のサステナビリティとは

「ボランティア・参加者（競技者）・主催者」の相互における
認知（レゴグニション）にある。



ご清聴ありがとうございました。

(事務局)

**107-6011東京都港区赤坂1-12-32アーク森ビル11階
公益財団法人笹川スポーツ財団内**

TEL: 03-5545-3301 FAX: 03-5545-3305

E-mail: info.jsvn@gmail.com

<http://blog.canpan.info/jsvn/>

